

しずおか女子きらっ☆プロジェクト／女性相談プラットフォーム構築事業【静岡県静岡市】

地域の実情と課題

- ・本市は性別役割分担意識が強い傾向があり、結婚・出産・子育てにより退職する女性が多いため、キャリア形成が難しくなっていると考えられる。
- ・企業へのノウハウ提供支援による取組の加速化や、これから取り組もうとする企業を増やすため、経済団体等と連携するとともに、女性活躍推進に取り組む企業や活躍している女性の様子を「見える化」し、女性活躍の気運を醸成する必要がある。
- ・困難を抱える女性への支援について強化していく必要がある。

事業の特徴

- ◎女性活躍に関して、企業と女性の双方に向けた支援を行っているほか、R3年度新たに困難を抱える女性への支援に関する事業に取り組んだ。
- ・女性活躍の好事例を見える化した「しずおか女子きらっ☆ブランド認定」
- ・企業の垣根を超えて女性社員のロールモデル共有や企業間のネットワーク構築を図る「女性活躍異業種交流会」
- ・ロールモデル発見支援のための「女子きらっ☆メンターカフェ」
- ・困難を抱える女性のための居場所兼サポート窓口等「女性相談プラットフォーム構築事業」
- ・女性等多様な人材の活躍を進める「ダイバーシティ経営推進セミナー」

事業の効果

- ・地元金融機関店舗での展示や認定証交付式などでブランド認定商品をPRし、メディアに多数取り上げられたほか、女性活躍の好事例を広く情報発信することができた。
- ・しずおか女子きらっ☆メンターカフェに参加したことで、98.2%の方が「参加前に比べ前向きな気持ちになった」、96.5%の方が「今後も仕事を続けたい、または仕事に就きたいと思った」と回答するなど、女性の就業継続に対するモチベーションをあげることができた。
- ・企業に対し女性活躍推進のノウハウ提供ができ、企業の取組の加速化に寄与することができた。

目的・目標

- 【目標 1】25歳～44歳女性の有業率
(H29) 77.3%⇒(R4) 80.0%(就業構造基本調査) (H24) 69.4%⇒(H29) 77.3%【達成】
- 【目標 2】管理的職業従事者に占める女性の割合
(H27) 16.0%⇒(R4) 30.0%(国勢調査) (H22) 12.9%⇒(H27) 16.0%【達成】

連携団体

- ・「しずおか女子きらっ☆ブランド認定」: 静岡商工会議所、(株)日本政策金融公庫、(一社)静岡県中小企業診断士協会、静岡市産学交流センター
- ・「女性活躍異業種交流会」: 損害保険ジャパン(株)
- ・「女子きらっ☆メンターカフェ」: 市女性会館、経済団体 等
- ・「女性相談プラットフォーム構築事業」: 市女性会館他各支援機関 等
- ・「ダイバーシティ経営推進セミナー開催事業」: 静岡商工会議所をはじめとする経済団体等

今後の課題

- ・市の6部局7課が協力して取り組む「しずおか女子きらっ☆プロジェクト」で各事業が連携することにより、企業の取組と女性の活躍を応援するとともに、「女性の活躍したい希望がかなうまち しずおか」を目指し、引き続き取り組んでいく必要がある。
- ・令和4年度は静岡市女性活躍推進計画の最終年度であり、現計画の検証のもと、実効性の高い次期計画の策定に取り組む必要がある。

事業の概要

①しずおか女子きらっ☆ブランド認定事業

女性が企画・開発した商品のうち特に優れたものを市が認定し、商品PRに協力する。

・ブランド商品の認定(4件) ・認定証交付式の開催



①しずおか女子きらっ☆ブランド事業

②女性活躍異業種交流会

企業の垣根を越えて女性社員のロールモデルや企業間のネットワーク構築を図る交流会。

・女性社員等の交流会(1回・22人) ・人事管理部門の交流会(1回・12人)



②女性活躍異業種交流会

③女子きらっ☆メンターカフェ

ロールモデルを共有できるよう、市内で活躍中の女性から直接経験談が聞ける交流会。

・3回開催(延べ58人)



③女子きらっ☆メンターカフェ

④女性相談プラットフォーム構築事業

困難を抱える女性のための居場所兼サポート窓口 ・12回開催
関係機関への同行支援 ・17件



④女性相談プラットフォーム構築事業

⑤ダイバーシティ経営推進セミナー開催事業

企業の各階層それぞれに向けたセミナーを開催し、取組促進に繋げる。
・管理職セミナー(1回・22人)、従業員セミナー(2回・延べ50人)



⑤ダイバーシティ経営推進セミナー